

# 北海道秋の学び推進月間の取組

石狩教育局  
平成29年12月15日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 新篠津村立新篠津中学校の取組

### 「働くこと」と「学習」をつなげる職場体験学習

本校では、第2学年の生徒が村内の企業等で職場体験学習に取り組んでいます。生徒の感想には、「職場体験から、コミュニケーション能力を高めることが大切だと分かり、これからの学校生活において、コミュニケーション力を高めていきたい」とあり、「働くこと」と「学習」とのつながりを考える契機となりました。



【パン屋で働く様子】

## ○ 北海道札幌英藍高等学校の取組

### 「高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための調査研究事業」に係る研究成果発表会の開催

本校では昨年度から「高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための調査研究事業」において、生徒の学習改善に取り組んでいます。11月20日に実施された研究成果発表会には、校内外から57名の先生が参加し、全体説明や基調講演聴講後、授業参観や合評会を行いました。教科別の部会においては、家庭学習習慣の定着に向けた指導の工夫・改善をテーマに協議が行われました。



【研究成果発表会の様子】

## ○ 北海道白樺高等養護学校の取組

### 地域住民とつながりを深める「しらかば店」の開催

10月10日～12日に開催された「しらかば店」は、生徒が生産した製品の紹介、接客・対応の実践を通して、人との接し方やマナーを体験的に学ぶとともに、地域住民の理解・協力を推進する取組です。生徒の笑顔で元気な接客に、ベンチ等の木工製品、マフラ一等の縫工製品、茶碗等の陶器製品は瞬く間に売れ、生徒は達成感とともに、地域住民との交流を深めることができました。



【しらかば店の様子】

## 「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 石狩市立厚田中学校1年 伊東 大輝 さん

「学び舎で 仲間と築く 夢の先」

☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 江別市立大麻西小学校2年 佐藤 良暁 さん

「かけざんを おぼえてククッと おもしろい」

北広島市立西部小学校4年 金田 憲介 さん

「勉強は しょうらいにつなぐ ゆめきっぷ」

石狩市立生振小学校1年 木澤 滉 さん

「わからなくて わかったら うれしいな」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。